

お元気ですか



長浜市立湖北病院
内科医長 久田 祥雄

「人と人との関わりが
生み出す健康」

皆さんは、健康でいるためにどのくらい医療が役に立っていると思いますか。「健康の社会的決定要因」で検索してみてください。よく知られた報告では、たったの11%です。「病気になる前から病院で治療を受けたら大丈夫」と思っている人もいるかもしれませんが、病院に来られた患者さんが健康でいるために、私たちがお手伝いできている部分は、実は1割程度と限られています。健康のうち、36%は個人の行動、24%は社会の状況、7%は物理的な環境で決まっているといわれています。

今回は、今病院に通院されていない人にも役に立つ、健康になれる知識として、「ソーシャルキャピタル」という概念を紹介いたします。ソーシャルキャピタルとは、社会活動や地域参加を通して作られる信頼関係や、助け合いから生まれる様々な資源を指しますが、ソーシャルキャ

ピタルが豊かな地域の人は、より健康であることがわかっています。つまり、他の人との関わりの中で生まれる信頼関係を大切にし、助け合いができるきっかけや雰囲気作り、取り組みを続けていくと、そこにいるだけで健康になれるのです。みんながそういう長浜にしていきたいでしょう。

新型コロナウイルスの流行により、社会のあり方が大きく変わりました。外出先では人と距離をとる必要があり、仲を深めるための会食の機会も減りました。当院および関連施設利用者とそのご家族には面会制限をお願いすることになり、心の痛む日が続いています。コロナ禍では、感染対策に配慮しつつも、これまで以上にソーシャルキャピタルを高める工夫が、社会や生活の中に求められています。

現在私は、湖北病院と関連診療所の利用者さんを対象に、ソーシャルキャピタルの評価も含めた地域の健康調査を計画し、臨床研究を行っています。皆さんの健康に役立てていただけるような結果が出たら、改めて報告させていただきます。

問 長浜市立湖北病院
☎ 82・3315（代表）

●市政に関するご意見

●広報ながはまに関するご意見
(今後、特集を希望するテーマ)

年齢 歳 (男性 ・ 女性)

※担当課からの返事をご希望の場合は、氏名・ご住所・連絡先（電話・メールなど）をご記入ください。

●市政に関するご意見

大腸がん検診の追加検診を実施します

問 健康推進課 ☎ 65・7759

大腸がん検診の追加検診を実施します。今年度まだ受診していない人は、この機会にぜひ受診してください。

検診は予約制です。お申込みは担当課まで。

【対象者】

40歳以上で次のいずれにも該当しない人

- 大腸の一部を切除している人
- 痔やポリープがあり、出血の可能性がある人
- 生理中の人(採便時)

【内容】便の潜血反応検査

【費用】500円

【申込期限】各検診日の10日前

【検診日程】

1月18日(月)

ながはまウェルセンター
(小堀町)

1月21日(木)、26日(火)

保健センター高月分室
(高月町渡岸寺)

※感染予防のため、時間を細かく分けて案内します。できるだけ指定された時間にお越しください。



国保人間ドック助成申請受付を 2月26日(金)まで延長します

問 保険医療課 ☎ 65・6512

人間ドックの助成申請期間を延長します。ぜひこの機会に人間ドックを受診してください。

【対象者】

次のすべてにあてはまる人

- ①長浜市国民健康保険加入者
- ②令和2年4月1日現在40歳以上で、受診日時点で75歳未満の人
- ③世帯に国民健康保険料、市税等の滞納がない人
- ④市の保健指導を受けることに同意する人
- ⑤3月31日(水)までに、医療機関で人間ドックが受診可能な人

※今年度特定健診を受診した人は、人間ドック健診費用の助成は受けられません。

【助成対象】

人間ドック(日帰り・1泊・脳ドック)、同時に実施されるオプション検診

【助成額】

受診費用の2分の1(100円未満切捨)

○日帰り：上限2万円

○宿泊を伴う場合：上限2万5千円

【対象受診機関】

市立長浜病院、長浜市立湖北病院、長浜赤十字病院、彦根中央病院、KKCウエルネスひこね健診クリニック

【申請方法】

国民健康保険証を持って担当課または、北部振興局福祉生活課、各支所で申請してください。

郵送での申請を希望する場合は、担当課までお問い合わせください。

【申請期限】2月26日(金)

※必ず受診前に申請してください。受診後の申請は受付できません。

※申請書には本人の署名が必要です。

※受診日が未定の場合でも、3月31日(水)までに受診を予定している場合は受付します。ただし、各医療機関に予定枠がありますので、早めにご予約ください。

※申込多数の場合、早めに締め切る場合があります。



電源立地地域対策交付金を活用しています

問 北部振興局地域振興課 ☎ 82・5900

電源立地地域対策交付金は電源地域の振興などを目的に国から交付されます。主に原子力発電所の周辺地域の余呉、西浅井地域などにおいて雪害対策、道路の改修、地域振興イベントの開催、公共施設の維持管理費用などに活用しています。



令和元年度においてはウッドイパル余呉の修繕やコミュニティバスの整備など12の事業で活用し、令和2年度は市道の消雪ノズル取替工事や側溝改修工事など14の事業で活用しています。

